

# 事業概要シート

施策：交通安全の推進

《 》は、29年度の当初予算

事業名：大村市駐輪場整備事業	現状維持	予算額	66,864 千円
			《 46,358 》
財源内訳		国庫支出金	33,432 千円
		県支出金	千円
		地方債	30,000 千円
		その他	千円
		一般財源	3,432 千円

## 【事業の目的・概要・対象】

- 目的：JR大村駅を通学・通勤で利用する者、また、買い物等で自転車を交通手段としている市民等の利便性の向上を図るとともに、公共の場所における放置自転車等を防止する。
- 概要：29年度実施設計、30年度解体・仮設・舗装・機器設置工事
- 対象：市民等

面積：600㎡ 収容台数：自転車640台、バイク60台 設置機器：上屋付二段式駐輪ラック

現況



新設(イメージ)



## 【背景】

大村市駐輪場は、平成8年に駐輪機器が設置され20年余が経過し、老朽化とともに安全な利用に支障をきたしている。また、平成30年度の県立図書館建設に伴い、再整備を行う。

担当課	総務部安全対策課	問合せ先	0957-53-4111 (内線217)
-----	----------	------	----------------------

# 事業概要シート

## 【活動指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (目標)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	駐輪場利用台数	台		600	600	600	600
②							

## 【成果指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (目標)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①							
②							

## 【予算・決算】

年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	合計
事業費				46,358	66,864		113,222
国庫支出金				23,178	33,432		56,610
県支出金							0
地方債				20,800	30,000		50,800
その他							0
一般財源				2,380	3,432		5,812
人件費				1,938	1,938		3,876
職員				0.25人	0.25人		0.50人
時間外勤務				60h	60h		120h
嘱託員				0.00人	0.00人		0.00人
フルコスト	0	0	0	48,296	68,802	0	117,098

妥当性 (市の関与)	県内で最も自転車の利用者が多い市として、自転車利用の市民等の利便性を図るとともに放置自転車等を防止し、安全・安心で快適なまちづくりを目指すために実施すべき事業である。
有効性 (施策貢献度)	公共の場における自転車の放置が防止され、安全性の向上や景観の保全が図られる。
効率性 (コスト)	利用者が安全で利用しやすい施設にするためには妥当な金額である。

1次評価	設置され20年余が経過し老朽化しているので、早期の整備が必要と考える。
2次評価	1次評価意見のとおり